

サウジアラビア王国への官民合同ミッションの派遣について

【事業概要】（一財）省エネルギーセンターでは、日本とサウジアラビアの相互協力を進めるべく定められた「日・サウジ・ビジョン 2030」のエネルギー分野における協力の具体化を推進するため、経済産業省の協力のもと、（一財）中東協力センター（JCCME）、世界省エネルギー等ビジネス推進協議会（JASE-W）等と連携し、2019年11月、同国に日本企業の省エネ・再エネ関連のエネルギー製品技術等を紹介する官民合同ミッションを派遣いたしました。



省エネルギーセンターは、これまでサウジアラビア王国に対し、省エネルギー制度の整備支援等多面にわたって協力してきましたが、この関係をさらに省エネルギー等のビジネスレベルの協力に進化発展させるべく、METI 協力のもと ECCJ, JASE-W, JCCME と連携し、関心のある日本企業とともに、既に協力関係にあるサウジアラビア国内の政府関係機関、電力会社、石油会社等を訪問しました。各訪問先では、省エネや再エネ推進方策等に関する討議を行うとともに、参加した我が国の各企業から省エネ・再エネの各種技術を紹介し、今回のミッションでサウジアラビアの省エネを巡る現状について理解が深まると同時に、我が国企業の同国でのビジネス協力関係構築につながる契機ともなり、日本、サウジアラビア双方にとってメリットがある訪問となりました。